

「ちゃぶ台次世代コーホート Advanced Course（第1回研修会）」開催要項

1. 趣 旨 若手・中堅教員等が、学校や地域の教育諸課題の解決に向けた実践と省察、課題研修やピア・サポート等を行うことにより、ミドル・スクールリーダーとしての資質能力の向上を図るとともに、教職実践課題の解決力、省察力の醸成を図る。
2. 主 催 独立行政法人教職員支援機構、 同 山口大学センター
山口大学大学院教育学研究科教職実践高度化専攻（教職大学院）
3. 共 催 山口県教育委員会
4. 開催日時 令和7年6月14日（土） 13：00～17：00
5. 開催場所 山口大学教育学部「21 番教室」（講義棟 2 階）
〒753-8513 山口市大字吉田 1677-1 Tel:083-933-5300
6. 参加者 教職経験 3～20 年目頃の教員、教職大学院生、大学教職員、教育関係者等
7. 研修内容
 - (1)開講行事 (13:00～13:15)
あいさつ 教職員支援機構山口大学センター センター長 和 泉 研 二
 - (2)講義（演習） (13:15～14:05)
テーマ 「令和7年度山口県教育の重点と教育予算（仮題）」
講 師 山口県教育庁教育政策課 教育企画班長 灘 貴 之 さん
 - (3)ちゃぶ台協議 (14:15～15:30)
テーマ 「研修仲間（Co-fort）とつながり、学びのつながりをつくる」
指導者 山口大学センター、山口大学教育学部・教育学研究科等教職員
 - (4)講義（演習） (15:40～16:30)
テーマ 「山口県地域連携教育の現在地（仮題）」
講 師 山口県教育庁地域連携教育推進課 教育調整監 一 島 圭 さん
 - (5)ちゃぶ台協議 (16:30～16:50)
テーマ 「研修の振り返り」
指導者 山口大学センター、山口大学教育学部・教育学研究科等教職員
 - (6)閉会行事 (16:50～17:00)
あいさつ 山口大学大学院教育学研究科 研究科長 中 田 充
8. 「感染症法（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）」にもとづく取扱（お願い）
 - (1)本研修の実施においては、主催者として、「感染防止の5つの基本(厚生労働省 ADB,2023.3.8)」による感染予防に努めるとともに、受講者一人一人に感染防止に向けた責任ある行動を求める。
 - (2)研修地域や受講者居住地の感染状況や推移、研修関係者の意向等をふまえて、研修形態を「対面・参集型研修」から「オンライン研修」等に変更する場合がある。
9. その他
 - (1)本研修事業は、独立行政法人教職員支援機構地域センター（山口大学センター）事業経費により運営される。

「ちゃぶ台次世代コーホート Advanced course ・ Basic course」

令和7年度計画

主催：山口大学（教育学部・大学院教育学研究科・NITS山口大学センター） 共催：山口県教育委員会・山口市教育委員会



リーダー養成研修への自主的・自発的参画をととして、
自ら学び取る・磨きあう・他者や学校を変えていける「自分」をつくる

教育委員会と連携・協働し、教員養成・採用・研修の一体的推進を図る「各ステージリーダー養成」プログラム



コーホート(cohort)の意味

「同一の性質を有する同年齢集団」→ 教職という立場や志でつながる同年代の仲間たち

ちゃぶ台次世代コーホートの基本

- ・学生、現職・大学教職員、教委関係者等による教員養成・教職研修の接続プログラム
- ・自主的・自発的な実践・研修意欲を尊重した各ステージリーダーの育成
- ・週休日を中心とする年間10回の連続・積み上げ型研修の実施(6月～3月)
- ・参加者が、それぞれの立場から、或いは立場を越えて協働し、実践と省察の往還、対話(開示・承認・共有・解明等)をとおして自立した個として成長し続ける

第1回 6月14日(土) 13:00~17:00 山口大学

- ① 研修びらき
- ② 令和7年度山口県教育の重点と教育予算ができるまで
山口県教育庁教育政策課 教育企画班長
- ③ 山口県地域連携教育の現在地とこれから
山口県教育庁地域連携教育推進課 地域連携教育班長

第2回 8月23日(土) 13:00~17:00 山口大学

- ① 初任・若手教職員(ステージ0・1期)の成長を支えるために
岐阜県教育委員会西濃教育事務所 所長 日比光治
- ② 企業・事業所における人材育成の実際
日本エアーコンジショナーズ株式会社 専務取締役 吉野英紀

第3回 10月4日(土) 9:30~12:30 山口大学

- ① 道徳教育の推進とミドルリーダー
香川大学大学院教育学研究科 教授 植田和也



第4回 10月4日(土) 13:30~17:30 山口大学

① コーホートの研修びらき

② 集団・学級づくりの面白さと教員としての関わり

香川大学大学院教育学研究科 准教授 大西美輪

第5・6回 日程確認中 11月30日(日)の予定 山口大学

新しい学びを魅せる教育フェスタ in やまぐち(仮称)への参画

① 会員(現職・大学教職員等)によるブース開設とワーク

② 命のミュージアム in 山口大学

NPO法人 グリーフサポート山口 代表 京井和子

第7回 12月27日(土) 9:30~12:30 セントコア山口

行列ができるかも?の学校法律相談所-Café(現代的課題セミナー)

① 学校の教育活動を法務の視点から探る

いたむら法律事務所 弁護士 藤村亮平



第8回 12月27日(土) 13:30~17:00 セントコア山口
保護者と集い・交わり・学び合うNITS-Café(現代的課題セミナー)

- ① 保護者との対話をととして、学校や教育を考える交流会
山口県PTA連合会役員他

第9回 3月14日(土) 10:30~12:00 山口大学

- ① 1年間の研修を振り返る
山口大学プログラムスタッフ

(大学院「山口県教育の現状と課題」受講者対象 他会員にも公開)

第10回 3月14日(土) 13:00~17:00 山口大学

- ① 授業づくりを楽しんで ~ 100円グッズからの創造 ~
山口大学プログラムスタッフ
② これからの教育を動かす皆さん、若手教員への期待
萩市教育委員会 教育長 池田廣司



参考資料

・プログラムの研修スタイルと昨年度の研修実績



このプログラムでは、保健師・看護師・保育士等による「託児サービス」も提供しています。ご利用ください。

「ちゃぶ台次世代コホート」の研修スタイル

① 講義・演習型研修

教員としての資質能力を高めるため、指導者を招いた講義演習、研究協議や「ちゃぶ台ワーク」等を行う

内容 組織経営とマネジメント、カリキュラム・マネジメント、コミュニティ・マネジメント、教育政策の諸動向と教育施策、リスク・マネジメント、学校・地域の連携・協働、令和の日本型学校教育、新しい学びの推進、人材育成、学習・生徒指導、インクルーシブ教育、ICT活用、保護者対応、ビジネスマナー、人間的素養 等

講師 公立・附属学校・大学教員、企業経営者、行政・NPO指導者、弁護士、医師、施設指導者、県P連役員、人材育成担当者、アナウンサー、歌手、アスリート等



行政研修との棲み分け、研修内容・方法・形態等の工夫により教職員の成長を支える

② ちゃぶ台ピア・サポート

個々の教育実践上の悩み、不安、成功体験等について自己開示し、共感的、支持的に理解しながら、課題の解決や仲間意識、連帯感の醸成を図る



③ 指導助言体験・省察型研修

ケーススタディー等での支援者、助言者として、また実践発表者や事例提供者としての役割を果たす中で、自らの学びや経験を深め、リーダーシップの在り方等を体得する



「ちゃぶ台」の精神を生かし、大学教職員も教委担当者も、フラットな関係性で学び、高めあう

- 第1回 令和6年 6月15日（土） 13:00～17:00 山口大学
「山口県教育の現状と課題 ～本年度の重点施策～」
山口県教育庁教育政策課教育企画班 班長 今田隆之
「山口県教育委員会による学力向上の取組」
山口県教育庁義務教育課指導班 主査 中野大輔
- 第2回 令和6年 8月24日（土） 13:00～17:00 山口大学
「リーダーとは～これからの学校におけるミドルリーダーシップ～」
岐阜聖徳学園大学 教授 玉置 崇
- 第3回 令和6年 10月12日（土） 9:30～12:00 山口大学
「山口への感謝、貢献と企業文化、組織風土の醸成」
あさひ製菓株式会社 代表取締役社長 坪野恒幸
- 第4回 令和6年 10月12日（土） 13:00～17:00 合同 山口大学
「マンガをとおして伝えたいこと ～ボクらはサブカルチャーで育った～」
漫画家
周南公立大学 特任教授
なかはら かぜ



第5回 令和6年 11月 9日（土） 13:00～17:00 合同
長門市「山口県油谷青少年自然の家」（NITSカフェ①）（宿泊研修）
「地域防災力の向上に向けて ～東日本大震災の経験から～」
岩手県立図書館 館長 森本晋也（前 文部科学省安全教育調査官）
「長門市における防災安全教育の実践」
長門市教育委員会、長門市立日置中学校 校長 櫻井敬子

第6回 令和6年 11月10日（日） 9:00～12:00 合同
長門市「青海島共和国」（NITSカフェ①）
「青海島はマグマの博物館 ～防災・安全意識を高めるためにも～」
青海島共和国 国王 濱野達男
NPO法人山口県防災・砂防ボランティア協会 理事 伊藤信行

第7回 令和6年 12月21日（土） 9:30～12:00 合同
山口市「セントコア山口」（NITSカフェ②）
「子どもたちを真ん中において（保護者交流会）」
山口県PTA連合会
役員



第8回 令和6年 12月21日（土） 13:00～17:00 合同

山口市「セントコア山口」 (NITSカフェ③)

「不登校対策のありよう ～多様な子への理解を現場から～」

広島大学大学院人間社会科学研究科 教授 栗原慎二

「小中学校における不登校対応の実際」

山口市立大内中学校 教諭 中川真治

萩市立川上小学校 校長 山本豊三



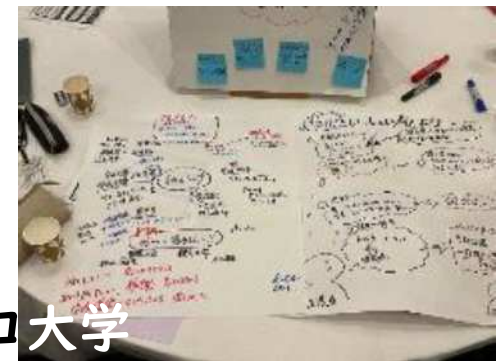
第9回 令和7年 2月 8日（土） 13:00～17:00

山口大学 合同

「会員による実践・研究成果発表・交流会」

やまぐち総合教育支援センター長期研修教員

ちゃぶ台次世代コーホート会員



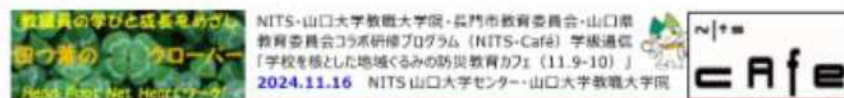
特設 令和7年 3月15日（土） 9:30～12:00 山口大学

「1年間の研修を振り返って(省察)」

第10回 令和7年 3月15日（土） 13:00～17:00 合同 山口大学

「教科と探究をどうつなぐか ～対話型論証を中心に～」

京都大学大学院教育学研究科 教授 松下佳代



災害大国、日本！ 私たちに何ができる？ 学校で、地域で何ができる？ 子どもたちの命を守るために、教職員に何ができる？ 1泊2日のNITSカフェ@山口県長門市

今年度の「NITS-Café」は3本立て。その1本目は11月9日と10日、長門市（山口県油谷青少年自然の家と青海島共和国）を会場にした「防災教育」のセミナーです。教職大学院・NITS（教職員支援機構）山口大学センターと長門市・山口県教育委員会が主催する今回の「NITS-Café」には、県内各地から、延べ人数で、学校関係者（教職員、学校運営協議会委員）41人、学生25人、指導者5人、教育委員会関係者3人、施設職員4人、大学教職員16人の94人が参加してくれました。

やっぱり.....「カフェ」はいいですね。長門市内からご参加の先生のコメントには、「一番心に残ったことは、NITS カフェの研修の在り方、スタイルです。学生、現役教職員、県・市教委関係者や地域の方々が、共に学び、講義やプレゼン聞いた後に対話する場があって、大学の先生もグループに入り、名前を呼んで話しかけ、研修に温かく迎えてくださったことも嬉しかったです。ありがとうございました。また一緒に学ばせていただける機会がありましたら幸いです。」とありました。心地よい BGM が流れ、気の合う仲間と「お茶」している感覚、それでいて大切な「学び」があって「元気」になる感覚。2日間の「NITS-café」の概要を報告します。

11月9日（土）山口県油谷青少年自然の家

開会行事

「ご来店ありがとうございます！」で始まった山口大学教職大学院（大学院教育学研究科教職実践高度化専攻）の佐々木司専攻長の開会挨拶に続いて、こちらは「ようこそ！油谷へ！」で、会場の山口県油谷青少年自然の家の田村洋子所長から歓迎挨拶をいただきました。キリリとした空気感とホンワカした温かさの中、セミナーがスタートしました。

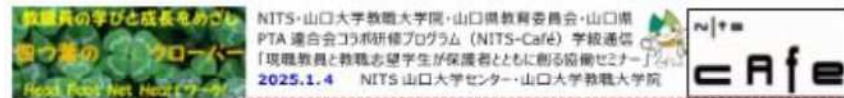
講演 学校や地域における防災教育のあり方 岩手県立図書館 館長 森本晋也 さん

東日本大震災前に釜石市立釜石東中学校で防災教育に、震災後には岩手県教育委員会で復興教育に、そして文部科学省では安全教育調査官として学校安全全般に携わってこられた森本晋也先生。「事件や事故、災害が起きてから学校安全に取り組むのではなく、普段から学校安全に取り組むこと、学校を核として地域ぐるみで取り組むことや学校安全を見通して実効性を高めることが大切！」と教えていただきました。森本先生、遠く岩手からのご来店、中身の濃いご講演、本当にありがとうございました。

参加者のコメントから

・東日本大震災については、資料や動画等を見たり研修の中で取り上げられたりしていたが、実際にその場で対応をされたり、その機について調査されたりしてのお話は大変貴重であった。「防災」を考える時の学校の在り方について再度考え直す機会となった。「山口県は地震等の災害が少なく津波の心配もあまりない」と思われがちで、自分自身もそのように感じてきたが、そのような油断が一番危険である。子どもたちの命を守り、地域の核となる学校の存在を考えると、目ごろからの訓練や意識の転換が今後の課題と感じた。「自分の身は自分で守る」と発言し、実際に津波の被害にあった際にも一人で避難した子、それを信じて迎えに行かず、避難先に向かった家族、そのような意識をもてる児童を育てたいと思った。（小学校 教諭）
・心に残ったのは、「防災で大事なものは日々の生活」ということです。「フェーズフリー」という言葉を初めて知って、日常の習慣や生活が非常時に生きて

第5回@油谷青少年自然の家



子どもを真ん中にして、学びと育ち...からの〜「自立」を一緒に応援する関係づくり！ 教職員（学校）と保護者（家庭）は共に歩むパートナーを実感できたCaféでした！

今年度2回目の「NITS-Café」へ...「本日もご来店ありがとうございます。朝から美味しい珈琲、人（衆）れております... 空いているお席どうぞ... ごゆっくり！」

12月21日（土）、山口市「セントコア山口」でのCaféは、昨年度もお客さまから大好評で、「今年も絶対にやって！」と言われていた「保護者の皆さんと語りあう」交流のCaféです。ということで、メインゲストの保護者の皆さん15人に、学校の先生方23人、教育委員会事務局の先生方4人、これから先生になろうという学生さん50人、大学関係者13人と遠く茨城県つくば市からご参加下さった教職員支援機構（NITS）の先生方4人という109人の皆さんにご来店頂きました。「本当にありがとうございます。お店も一杯です。」ある時は、心地よいBGMの中でお茶しているように... ある時は、まるで山口大学「ちゃぶ台ルーム」に居るかのよう... 教育や教職を語り、一緒に考え、成長しあえる学びと交流、成長の「場」が今日のCafé。とても素敵な一時でした。「NITS-café（現職教職員と教職志望学生が保護者とともに創る協働セミナー）」の概要を報告します。「本当にたくさんのお客様ににご来店頂きました。ありがとうございました。」

開店行事

まずは「マスター（山口大学大学院教育学研究科教職実践高度化専攻：いわゆる教職大学院）」の佐々木司専攻長から「開店のご挨拶（教職大学院の歩み、NITS や山口県 PTA 連合会との関わり等について敬意と謝意を込めて）」がありました。

続いて、「土曜日は仕事なんだから抜けてきた（^^）」...！ 本当にお忙しい中、ご来店頂いた保護者（山口県PTA連合会役員の皆さん）をご紹介しました。お名前と所属のみ、敬称略で掲載です。
松田龍信（大森中）、西川仁了（萩東中）、溝口憲治（伊佐小）、佐伯弘明（白石中）、安堂幸也（高森小）、廣来愛子（椿木小）、遠見勇介（木武中）、藤井崇史（沼城小）、濱西里香（鴻南中）、脇 雅美（由宇小）、伊藤直弥（向井小）、金子賢二（大森小）、角川早苗（山口高）、松原真奈美（西京高）、辻本千夏（事務局長）の皆さんでした。本当にご多用にもかかわらず、駆けつけて頂きありがとうございました。感謝しております。

カフェ 子どもたちのために ～学校と家庭の連携・協働と互いの役割～

今回のCaféは「宿題（事前探求課題）」がありました。さすがです。ご来店のお客さま、みんなカンペキに仕上げてのご来店、感謝です。Caféのおよその流れは5つのphaseから。

- ①「カフェの仲間になる」
- ②「学生から疑問に、現職教職員と保護者が一緒に考える」
- ③「学校と家庭の連携の様子、自分の推しの取組を紹介する」
- ④「連携・協働のアイデアを提案する」
- ⑤「シェアする」 でした。皆さんの感想を「振り返り」から紹介します。



第7回@セントコア山口



事務局 コーホート 藤上真弓 933-5399
fujikami@yamaguchi-u.ac.jp

Advanced 霜川正幸 933-5458
m-shimo@yamaguchi-u.ac.jp